

小城市立岩松小学校
学校だより第13号



岩松小だより

令和6年7月5日発行
発行者 校長 真子靖弘

7月の校長講話

7/2(火)、**全校集会**を実施し、その中で、**校長講話**も行いました。今回の講話のテーマは「**手段が目的化していないか?**」でした。

物事を進めるにあたって大切にしたいのは、その「**目的**」です。目的を明確にし、関係者で共通理解した上で、どのような**手段**が最適かを考え実行することが大事になってきます。しかし、少し気を抜くと、ある目的を実現するために選択した手段が、いつの間にか、その**手段を実行すること自体が目的になってしまう**ことがあります。このことについて、子どもたちに考えてもらいました。

例として、次のことを取り上げました。

- ・「あいさつ運動1学期1000人達成」が目的化していないか?
- ・「朝の会で歌を歌うこと」が目的化していないか?
- ・「宿題をすること」が目的化していないか?
- ・「募金活動をする事」が目的化していないか?

目的と手段を混同しないためには、常に何かを行う時、「**目的と手段をセットにして考える癖をつける**」ことが大切になってきます。「**なぜ?**」「**どうして?**」「**何のために?**」といった思考をしっかりと働かせ目的を考えると、自然とその手段もよいものが生み出されてきます。これは、子どもたちに求めている主体的に**自ら問いを立てて考える習慣**をつけることとも重なります。児童には、日々の授業や学校行事、学校生活など、自分の生活を振り返り、手段が目的化していないかを考えてほしいと伝えました。

講話後、子どもが書いた問い・感想を紹介します。

- ・なぜ、手段が目的に変わってしまうのだろう(5年生)
- ・目的か手段かはどうやって見分けるのか(5年生)
- ・自分を振り返って、手段が目的化していないかよく考えようと思いました(6年生)
- ・僕も手段を目的化しないようにあいさつ運動にしようかなと思います。(4年生)

くつ飛ばし大会

6/25(火)～27(木) 昼休み、**体育委員会**企画、「くつ飛ばし大会」を開催しました。

体育館の後方からステージ側に向かって、「**あ～した天気にな～れ!**」という声とともにシューズを蹴飛ばすというユニークな企画でした。どの子も楽しそうに参加していました。上位の子へは、**体育委員手作りのメダルと賞状**が渡されていました。私も5・6年生の部に飛び入り参加し、楽しませてもらいました。



古川裕章先生、初任者へ模範授業を公開

7/1(月)、5年松組担任の**古川先生**が佐城地区の初任者の先生たち(30人程度)を対象に算数の**模範授業**を実施しました。

私も空いている席に座って授業を受けましたが、児童が古川先生を信頼していることがにじみ出ていて、初任者の先生方にはとても勉強になったと感じます。古川先生、お疲れ様でした。



番号通知へのご協力をお願い

最近、学校へ不審な非通知電話が頻繁にかかってきて、業務に支障が出ております。そこで、保護者様にはお願いです。学校へ連絡をされる場合は、**番号通知でかけて下さい**ようご協力の程、よろしくお願いいたします。



6月の月間多読者

- 71冊 3松 **岸川心優**さん
- 69冊 5松 **山口苺楓**さん・**YR**さん
- 68冊 5松 **原口陽向**さん
- ” 2松 **久富一輝**さん・**前田美凧**さん